

10 水のゆくえ

- 1 2つのよう器に、同じ量の水を入れ、1つにふたをして、もう1つにはふたをしないで、日なたに置きました。同じようにして日かげにも置き、数日後のようすを調べました。次の問いに答えなさい。【知・理】

- (1) 数日後、水がいちばんへっているのは、ア～エのどれですか。

(ア)

- (2) ふたをしたよう器の内側には、何がついていましたか。

水のつぼ
(水てき)

- (3) よう器の水がへるのはなぜですか。次の文の中から正しいものを1つ選んで、○をつけなさい。

- ① () 水はふっとうして水じょう気になり、空気中に出ていったから。
 ② (○) 水はふっとうしてないが、水じょう気になり、空気中に出ていったから。
 ③ () 風によって、少しずつ飛ばされてへっていくから。
 ④ () 水がよう器から、少しずつしみ出ていったから。

- (4) 水が、水じょう気になって空気中に出ていくことを、何といいますか。

(じょう発)

- 2 氷水を入れたビーカーのようすを観察しました。【思・表】

- (1) しばらく時間がたった後、ビーカーの外側のようすはどのようになっているでしょう。正しいものに○をつけなさい。

- ① () 氷のようなものがついてた。
 ② (○) 水てきがついていた。
 ③ () 何も変わらない。

- (2) 氷水を入れたビーカーの外側のようすが、(1)のようになる理由をかきなさい。



ビーカーのまわりの空気が冷やされ、結露したから。

3

次の文のとき、どちらのほうが温度が高いですか。()の中に温度が高いほうをかきなさい。【思・表】

- (1) 車の内側のガラスに結^{けつ}ろして水てきがついていた。

車の中の空気の温度か、車の外の空気の温度か。

(車の中の空気の温度)

- (2) 水入りのコップの外側に結ろして水てきがついていた。

コップの外の空気の温度か、コップの中の水温か。

(コップの外の空気の温度)

- (3) かべに結ろして水てきがいっぱいついていた。

かべの温度か、かべの近くの空気の温度か。

(かべの近くの空気の温度)

- (4) めがねのレンズに結ろして水てきがついていた。

めがねのレンズの温度か、めがねの周^{まわ}りの空気の温度か。

(めがねの周りの空気の温度)

4

次の文で正しいものには○を、まちがっているものには×を()の中にかきなさい。

【思・表】

- (1) (☒) つくえの上にこぼした水がやがてなくなるのは、水が全部つくえにしみこむからだ。

- (2) (☐) まどガラスに結ろした水てきがやがて見えなくなるのは、水てきがガラス面からじょう発するからだ。

- (3) (☐) 氷水からでも、水はじょう発する。

- (4) (☐) 空気中には、池や海などからじょう発した水じょう気がある。

- (5) (☒) 冷^{れい}とう庫^こを開けると、もやもやした白^{しろ}いものが出てくる。これは水じょう気である。

- (6) (☐) せんたく物がかわくのは、服やタオルなどにふくまれていた水がじょう発して水じょう気になり、空気中に出ていくからだ。

- (7) (☐) あたたかい空気をとじこめたふくろを、氷水につけて、中の空気を冷やすと、ふくろの内側に、結ろによる水てきがつく。